

- 1 地球が公転することで、真夜中に南の空に見える星座が時期によって移り変わる現象を何という？
① 年周運動 ② 日周運動 ③ 自転 ④ 公転
- 2 北半球で、一年のうちで昼の長さが最も短く、太陽の南中高度が最も低くなる日を何という？
① 春分 ② 夏至 ③ 冬至 ④ 秋分
- 3 北の空の星々は、北極星をほぼ中心としてどの向きに動いて見える？
① 東から西 ② 反時計回り ③ 時計回り ④ 西から東
- 4 北半球において、一年のうちで太陽の通り道が最も長くなり、昼の長さが最大となる日を何という？
① 秋分 ② 冬至 ③ 春分 ④ 夏至
- 5 核融合反応によって自ら光り輝き、宇宙空間に膨大なエネルギーを放出し続けている天体を何という？
① 恒星 ② 衛星 ③ 彗星 ④ 惑星
- 6 地球から見て、太陽が星々の間を移動していく通り道を何という？
① 赤道 ② 白道 ③ 天の赤道 ④ 黄道
- 7 地球上の南北の位置を示す指標であり、これが高い場所ほど太陽の通り道が低くなるものを何という？
① 経度 ② 高度 ③ 緯度 ④ 角度
- 8 地球型惑星の表面は主にどのような物質で構成されている？
① 氷 ② 岩石 ③ ガス ④ 金属
- 9 太陽の光球の外側にある、赤い色をした薄い大気の層を何という？
① 彩層 ② 光球 ③ 黒点 ④ コロナ
- 10 宇宙空間のような広大な距離を表す際に用いられ、光が1年間で進む距離を単位とするものを何という？
① キロメートル ② 光年 ③ パーセク ④ 天文単位
- 11 太陽が真南の方角に来ることを何という？
① 日の入り ② 日の出 ③ 南中 ④ 月没
- 12 地球が回転していることにより、太陽や星が東から昇って西へ沈んでいくように見える現象を何という？
① 季節変化 ② 年周運動 ③ 公転運動 ④ 日周運動
- 13 恒星が放つ光の色の違いは、その星のどのような状態によって決まる？
① 表面温度 ② 光度 ③ スペクトル型 ④ 絶対等級
- 14 太陽の表面で突発的に発生する、非常に巨大な爆発現象を何という？
① 黒点 ② コロナ ③ フレア ④ プロミネンス
- 15 月が地球のまわりを回る動きによって、太陽・月・地球の位置関係が変わり、月の見かけの形が変わる。この月が地球のまわりを回る動きを何という？
① 自転 ② 日周運動 ③ 年周運動 ④ 公転
- 16 月が太陽の前を横切り、太陽の一部や全部を隠す天文現象を何という？
① 月食 ② 日食 ③ 星食 ④ 惑星直列



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る 答え	言えた
1	その結果、ある時刻に同じ場所で見える星や星座が、1日約1度ずつ東から西へずれていきます。この、1年を周期とする天体の見かけの動きを <u>年周運動</u> といいます。	1 <u>年周運動</u>	☐
2		3 <u>冬至</u>	☐
3	北の空では、北極星がほぼ回転の中心にあるため、周囲の星々は北極星を軸にして、時計の針とは逆の方向に回転して見えるのです。これを <u>反時計回り</u> の運動と呼びます。	2 <u>反時計回り</u>	☐
4	<u>夏至</u> は北半球が太陽の方向に最も傾く日であり、太陽の通り道が空で最も長い距離になります。	4 <u>夏至</u>	☐
5	<u>恒星</u> は、自身の中心部で水素をヘリウムに変える核融合反応を起こし、それによって発生する莫大なエネルギーを熱や光として放出する天体です。	1 <u>恒星</u>	☐
6	地球が太陽のまわりを回る（公転）ことによって、地球から太陽を見ると、太陽は背景にある星々の間を少しずつ移動しているように見えます。この太陽の通り道を <u>黄道</u> と呼びます。	4 <u>黄道</u>	☐
7	<u>緯度</u> は、赤道を0度として北極を北緯90度、南極を南緯90度で表す位置情報です。	3 <u>緯度</u>	☐
8	地球型惑星は、その大部分が <u>岩石</u> や金属などの固形物からできています。	2 <u>岩石</u>	☐
9	<u>彩層</u> は光球のすぐ外側に位置する、数千キロメートルの厚さを持つ大気の層です。	1 <u>彩層</u>	☐
10	光が1年間かけて進む距離を「1 <u>光年</u> 」とし、これは約9兆4600億キロメートルに相当します。	2 <u>光年</u>	☐
11	地球の自転によって太陽は東から昇り、空を通って西へ沈みます。その過程で、太陽が真南の方角に来る瞬間を <u>南中</u> と呼びます。	3 <u>南中</u>	☐
12	地球が西から東へ回転しているため、天体は東の地平線から昇り、南の空を通過して西へ沈んでいくように見えます。この、天体が1日をかけて空を一周するように見える動きを <u>日周運動</u> といいます。	4 <u>日周運動</u>	☐
13	恒星の光の色は、その <u>表面温度</u> によって決まります。	1 <u>表面温度</u>	☐
14	<u>フレア</u> は太陽表面で数分から数時間の間に起こる強力な爆発現象です。	3 <u>フレア</u>	☐
15	月は約27.3日の周期で地球のまわりを一周しています。この動きを <u>公転</u> といい、満ち欠けが一巡する周期は約29.5日です。	4 <u>公転</u>	☐
16	<u>日食</u> は月が太陽を隠す現象です。	2 <u>日食</u>	☐

言えなかった用語ノート

- 1 宇宙空間のような広大な距離を表す際に用いられ、光が1年間で進む距離を単位とするものを何という？
① キロメートル ② 光年 ③ パーセク ④ 天文単位
- 2 地球上の南北の位置を示す指標であり、これが高い場所ほど太陽の通り道が低くなるものを何という？
① 緯度 ② 高度 ③ 経度 ④ 角度
- 3 地球が太陽のまわりを1年かけて一周する動きを何という？
① 自転 ② 年周運動 ③ 公転 ④ 日周運動
- 4 地球が地軸を中心に1回回転するのにかかる時間はどれくらい？
① 約27日 ② 24時間 ③ 約365日 ④ 約29.5日
- 5 核融合反応によって自ら光り輝き、宇宙空間に膨大なエネルギーを放出し続けている天体を何という？
① 衛星 ② 恒星 ③ 彗星 ④ 惑星
- 6 地球より内側を公転し、夕方の西の空や明け方の東の空で、ひときわ明るく見える惑星は何？
① 水星 ② 金星 ③ 火星 ④ 木星
- 7 太陽から惑星までの何が遠くなるほど、その惑星の公転周期は長くなる？
① 距離 ② 引力 ③ 質量 ④ 速度
- 8 岩石を主成分とする地球型惑星に対し、巨大でガスを主成分とする惑星のグループを何という？
① 外惑星 ② 内惑星 ③ 地球型惑星 ④ 木星型惑星
- 9 地球よりも太陽に近い軌道をまわっており、地球から見て常に太陽の近くに位置する惑星のグループのうち、最も太陽に近いものは何？
① 水星 ② 木星 ③ 金星 ④ 火星
- 10 透明半球を用いて太陽の位置を記録し、印を結んだ曲線が一番高い位置を通る現象を何という？
① 年周運動 ② 南中 ③ 日周運動 ④ 公転周期
- 11 地球が自転することによって、天体が東から西へ動いて見える現象を何という？
① 公転 ② 自転 ③ 日周運動 ④ 年周運動
- 12 月が太陽の前を横切り、太陽の一部や全部を隠す天文現象を何という？
① 月食 ② 日食 ③ 星食 ④ 惑星直列
- 13 太陽の表面に見られる、周囲と比べて温度が低いために暗く見える部分を何という？
① コロナ ② 彩層 ③ 黒点 ④ プロミネンス
- 14 太陽の表面で突発的に発生する、非常に巨大な爆発現象を何という？
① フレア ② コロナ ③ 黒点 ④ プロミネンス
- 15 太陽の光球の外側にある、赤い色をした薄い大気の層を何という？
① 彩層 ② 光球 ③ 黒点 ④ コロナ



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	光が1年間かけて進む距離を「1 光年 」とし、これは約9兆4600億キロメートルに相当します。		2 光年	☐
2	緯度 は、赤道を0度として北極を北緯90度、南極を南緯90度で表す位置情報です。		1 緯度	☐
3	地球は自転をしながら、同時に太陽を中心とした大きな軌道を回っています。この動きを 公転 と呼び、一周するのに約365.24日を要します。		3 公転	☐
4	地球が1回転するのにかかる時間は、厳密には「恒星日」として約23時間56分ですが、私たちが普段使用している太陽の動きを基準とした「太陽日」は約 24時間 となります。		2 24時間	☐
5	恒星 は、自身の中心部で水素をヘリウムに変える核融合反応を起こし、それによって発生する莫大なエネルギーを熱や光として放出する天体です。		2 恒星	☐
6			2 金星	☐
7	太陽系の惑星において、太陽から惑星までの直線的な隔たりを指します。		1 距離	☐
8	太陽系外側に位置する、木星、土星、天王星、海王星の4つを指します。		4 木星型惑星	☐
9	水星 は太陽系の中で最も太陽に近く、半径が小さく重力が非常に小さい惑星です。		1 水星	☐
10	太陽が天球上の子午線を通過する現象を 南中 と呼びます。		2 南中	☐
11	地球が西から東へ向かって1日1回回転（自転）しているため、相対的に空の天体が東から昇り、南を通って西へ沈むように見えます。この、1日を周期とする天体の見かけの動きを 日周運動 といいます。		3 日周運動	☐
12	日食 は月が太陽を隠す現象です。		2 日食	☐
13	黒点 は単独で現れることもありますが、多くは群れをなして発生します。		3 黒点	☐
14	フレア は太陽表面で数分から数時間の間に起こる強力な爆発現象です。		1 フレア	☐
15	彩層 は光球のすぐ外側に位置する、数千キロメートルの厚さを持つ大気の層です。		1 彩層	☐

言えなかった用語ノート

- | | | | |
|----|---|----------------------|----------------------|
| 1 | 惑星が太陽のまわりをちょうど一周するのにかかる時間を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 会合周期 ② 公転周期 ③ 公転軌道 ④ 自転周期 | | |
| 2 | 地球が太陽のまわりを1年かけて一周する動きを何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 公転 ② 年周運動 ③ 自転 ④ 日周運動 | | |
| 3 | 透明半球を用いて太陽の位置を記録し、印を結んだ曲線が一番高い位置を通る現象を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 年周運動 ② 公転周期 ③ 日周運動 ④ 南中 | | |
| 4 | 岩石を主成分とする地球型惑星に対し、巨大でガスを主成分とする惑星のグループを何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 外惑星 ② 内惑星 ③ 木星型惑星 ④ 地球型惑星 | | |
| 5 | 地球から見た金星の、輝いている部分の形が変化することを何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 満ち欠け ② 日食 ③ 日周運動 ④ 自転 | | |
| 6 | 地軸が傾いたまま公転することで、地球上で場所や時期により変わる、日の出から日の入りまでの時間の長さを何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 日周運動 ② 昼の長さ ③ 公転周期 ④ 南中高度 | | |
| 7 | 太陽の表面に見られる、周囲と比べて温度が低いために暗く見える部分を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① コロナ ② 彩層 ③ プロミネンス ④ 黒点 | | |
| 8 | 地球から見て、太陽が星々の間を移動していく通り道を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 赤道 ② 白道 ③ 黄道 ④ 天の赤道 | | |
| 9 | 太陽の光球の外側にある、赤い色をした薄い大気の間を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 光球 ② 彩層 ③ 黒点 ④ コロナ | | |
| 10 | 地球の自転軸の北側を延長した先にほぼ位置している星を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 北極星 ② 北斗七星 ③ オリオン座 ④ カシオペア座 | | |
| 11 | 地球型惑星が木星型惑星と比べて共通して持っている、物質の詰め込まれ具合を示す性質は何？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 半径 ② 質量 ③ 密度 ④ 体積 | | |
| 12 | 月が自ら光を発さず、太陽からの光を受けて輝く現象を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 屈折 ② 自転 ③ 公転 ④ 反射 | | |
| 13 | 地球型惑星の表面は主にどのような物質で構成されている？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 氷 ② 岩石 ③ ガス ④ 金属 | | |
| 14 | 北半球において、一年のうちで太陽の通り道が最も長くなり、昼の長さが最大となる日を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 夏至 ② 冬至 ③ 春分 ④ 秋分 | | |
| 15 | 太陽のまわりを公転する天体のうち、ある程度の大きさを持ち、自ら光を放たず太陽の光を反射して輝く8つの天体を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 恒星 ② 衛星 ③ 惑星 ④ 小惑星 | | |



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	ある惑星が太陽を一周して、元の出発地点に戻ってくるまでにかかる時間のことを <u>公転周期</u> といいます。		2 <u>公転周期</u>	☐
2	地球は自転をしながら、同時に太陽を中心とした大きな軌道を回っています。この動きを <u>公転</u> と呼び、一周するのに約365.24日を要します。		1 <u>公転</u>	☐
3	太陽が天球上の子午線を通過する現象を <u>南中</u> と呼びます。		4 <u>南中</u>	☐
4	太陽系外側に位置する、木星、土星、天王星、海王星の4つを指します。		3 <u>木星型惑星</u>	☐
5	地球の内側を公転する内惑星（水星・金星）は、地球から見て太陽に重なる位置から、太陽から最も離れる位置まで大きく移動します。これに伴い、月のように <u>満ち欠け</u> の現象が見られ、これを位相の変化と呼びます。		1 <u>満ち欠け</u>	☐
6	そのため、北半球と南半球で太陽が出ている時間に差が生じます。この日の出から日の入りまでの時間の長さを <u>昼の長さ</u> といい、季節によって大きく変化します。		2 <u>昼の長さ</u>	☐
7	<u>黒点</u> は単独で現れることもあります、多くは群れをなして発生します。		4 <u>黒点</u>	☐
8	地球が太陽のまわりを回る（公転）ことによって、地球から太陽を見ると、太陽は背景にある星々の間を少しずつ移動しているように見えます。この太陽の通り道を <u>黄道</u> と呼びます。		3 <u>黄道</u>	☐
9	<u>彩層</u> は光球のすぐ外側に位置する、数千キロメートルの厚さを持つ大気層です。		2 <u>彩層</u>	☐
10	地球は自転軸を中心に回転していますが、その軸の北側を空へと延長していくと、ほぼその延長線上に位置しているのが <u>北極星</u> です。		1 <u>北極星</u>	☐
11	地球型惑星は岩石や金属という固形物からなるため、 <u>密度</u> が大きく、体が小さくても質量が重いという性質を持っています。		3 <u>密度</u>	☐
12	夜空で月が明るく輝いて見えるのは、太陽からの光が月の表面に当たり、それを跳ね返しているためです。この光を跳ね返す現象を <u>反射</u> と呼びます。		4 <u>反射</u>	☐
13	地球型惑星は、その大部分が <u>岩石</u> や金属などの固形物からできています。		2 <u>岩石</u>	☐
14	<u>夏至</u> は北半球が太陽の方向に最も傾く日であり、太陽の通り道が空で最も長い距離になります。		1 <u>夏至</u>	☐
15	<u>惑星</u> とは、太陽のまわりを公転し、自身の重力によってほぼ球形をしており、軌道付近から他の大きな天体を取り除いている天体のことです。		3 <u>惑星</u>	☐

言えなかった用語ノート

- 1 透明半球で太陽の動きを観測するとき、太陽が南中する方向にあたる、台座を合わせる基準の方角はどれ？
① 真東 ② 真南 ③ 真西 ④ 真北
- 2 北の空の星々は、北極星をほぼ中心としてどの向きに動いて見える？
① 西から東 ② 東から西 ③ 時計回り ④ 反時計回り
- 3 太陽の表面で突発的に発生する、非常に巨大な爆発現象を何という？
① フレア ② コロナ ③ 黒点 ④ プロミネンス
- 4 地球が公転することで、真夜中に南の空に見える星座が時期によって移り変わる現象を何という？
① 自転 ② 日周運動 ③ 年周運動 ④ 公転
- 5 月が自ら光を発さず、太陽からの光を受けて輝く現象を何という？
① 自転 ② 反射 ③ 公転 ④ 屈折
- 6 木星などの巨大ガス惑星と異なり、岩石を主成分とし、周囲に環を持たず、周囲をまわる天体がほとんどない惑星のグループを何という？
① 地球型惑星 ② 外惑星 ③ 木星型惑星 ④ 内惑星
- 7 地球の自転軸の北側を延長した先にほぼ位置している星を何という？
① カシオペア座 ② 北斗七星 ③ 北極星 ④ オリオン座
- 8 地球が地軸を中心に1回回転するのにかかる時間はどれくらい？
① 約27日 ② 約29.5日 ③ 約365日 ④ 24時間
- 9 地球から見て月が太陽と同じ方向にあるときを何という？
① 下弦の月 ② 上弦の月 ③ 新月 ④ 満月
- 10 地球から見て、太陽が星々の間を移動していく通り道を何という？
① 赤道 ② 黄道 ③ 白道 ④ 天の赤道
- 11 天体が、中心にある恒星のまわりを一定の軌道に沿って一周することを何という？
① 公転 ② 離角 ③ 自転 ④ 会合
- 12 地球の公転によって、真夜中に南の空に見える星の集まりが季節ごとに移り変わっていくが、この星の集まりを何という？
① 星雲 ② 銀河 ③ 星団 ④ 星座
- 13 透明半球を用いて太陽の位置を記録し、印を結んだ曲線が一番高い位置を通る現象を何という？
① 年周運動 ② 南中 ③ 日周運動 ④ 公転周期
- 14 太陽から惑星までの何が遠くなるほど、その惑星の公転周期は長くなる？
① 距離 ② 引力 ③ 質量 ④ 速度
- 15 地球から見た金星の、輝いている部分の形が変化することを何という？
① 自転 ② 日食 ③ 日周運動 ④ 満ち欠け



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	天体の高度を測定する際には、この偏角を補正し、経線に沿った正確な方向である <u>真南</u> に透明半球の台座を合わせることが重要です。		2 <u>真南</u>	☐
2	北の空では、北極星がほぼ回転の中心にあるため、周囲の星々は北極星を軸にして、時計の針とは逆の方向に回転して見えるのです。これを <u>反時計回り</u> の運動と呼びます。		4 <u>反時計回り</u>	☐
3	<u>フレア</u> は太陽表面で数分から数時間の間に起こる強力な爆発現象です。		1 <u>フレア</u>	☐
4	その結果、ある時刻に同じ場所で見える星や星座が、1日約1度ずつ東から西へずれていきます。この、1年を周期とする天体の見かけの動きを <u>年周運動</u> といいます。		3 <u>年周運動</u>	☐
5	夜空で月が明るく輝いて見えるのは、太陽からの光が月の表面に当たり、それを跳ね返しているためです。この光を跳ね返す現象を <u>反射</u> と呼びます。		2 <u>反射</u>	☐
6	<u>地球型惑星</u> には、水星、金星、地球、火星が含まれます。		1 <u>地球型惑星</u>	☐
7	地球は自転軸を中心に回転していますが、その軸の北側を空へと延長していくと、ほぼその延長線上に位置しているのが <u>北極星</u> です。		3 <u>北極星</u>	☐
8	地球が1回転するのにかかる時間は、厳密には「恒星日」として約23時間56分ですが、私たちが普段使用している太陽の動きを基準とした「太陽日」は約 <u>24時間</u> となります。		4 <u>24時間</u>	☐
9	このため、地球からは月がほとんど見えなくなります。この状態を <u>新月</u> と呼びます。		3 <u>新月</u>	☐
10	地球が太陽のまわりを回る（公転）ことによって、地球から太陽を見ると、太陽は背景にある星々の間を少しずつ移動しているように見えます。この太陽の通り道を <u>黄道</u> と呼びます。		2 <u>黄道</u>	☐
11	地球は太陽の重力に引きつけられながら、約365.25日かけて太陽のまわりを一周します。この運動を <u>公転</u> と呼び、その通り道を <u>公転軌道</u> と呼びます。		1 <u>公転</u>	☐
12	地球が太陽のまわりを公転しているため、地球から見て太陽の向こう側にある <u>星座</u> は、太陽の光で昼間になってしまい見ることができません。		4 <u>星座</u>	☐
13	太陽が天球上の子午線を通過する現象を <u>南中</u> と呼びます。		2 <u>南中</u>	☐
14	太陽系の惑星において、太陽から惑星までの直線的な隔たりを指します。		1 <u>距離</u>	☐
15	地球の内側を公転する内惑星（水星・金星）は、地球から見て太陽に重なる位置から、太陽から最も離れる位置まで大きく移動します。これに伴い、月のように <u>満ち欠け</u> の現象が見られ、これを位相の変化と呼びます。		4 <u>満ち欠け</u>	☐

言えなかった用語ノート

- | | | | |
|----|--|----------------------|----------------------|
| 1 | 地球上における東西の位置を示す指標であり、これによって太陽が真南に来る時刻が異なるものを何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 緯度 ② 傾斜 ③ 高度 ④ 経度 | | |
| 2 | 地球から見て、太陽が星々の間を移動していく通り道を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 赤道 ② 黄道 ③ 白道 ④ 天の赤道 | | |
| 3 | 月が太陽の前を横切り、太陽の一部や全部を隠す天文現象を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 日食 ② 月食 ③ 星食 ④ 惑星直列 | | |
| 4 | 地球から見て月が太陽と同じ方向にあるときを何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 下弦の月 ② 上弦の月 ③ 新月 ④ 満月 | | |
| 5 | 地球が公転することで、真夜中に南の空に見える星座が時期によって移り変わる現象を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 自転 ② 年周運動 ③ 日周運動 ④ 公転 | | |
| 6 | 天体が南中するとき通過する、天頂と真南・真北を結ぶ天球上の線を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 子午線 ② 赤道 ③ 本初子午線 ④ 日付変更線 | | |
| 7 | 太陽から惑星までの何が遠くなるほど、その惑星の公転周期は長くなる？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 速度 ② 引力 ③ 質量 ④ 距離 | | |
| 8 | 惑星が太陽のまわりをちょうど一周するのにかかる時間を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 会合周期 ② 公転軌道 ③ 公転周期 ④ 自転周期 | | |
| 9 | 地球の公転によって、真夜中に南の空に見える星の集まりが季節ごとに移り変わっていくが、この星の集まりを何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 星雲 ② 銀河 ③ 星団 ④ 星座 | | |
| 10 | 天体が、中心にある恒星のまわりを一定の軌道に沿って一周することを何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 会合 ② 公転 ③ 自転 ④ 離角 | | |
| 11 | 太陽が真南の方角に来ることを何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 南中 ② 日の入り ③ 日の出 ④ 月没 | | |
| 12 | 月が自ら光を発さず、太陽からの光を受けて輝く現象を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 公転 ② 自転 ③ 反射 ④ 屈折 | | |
| 13 | 透明半球を用いて太陽の位置を記録し、印を結んだ曲線が一番高い位置を通る現象を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 年周運動 ② 公転周期 ③ 日周運動 ④ 南中 | | |
| 14 | 地球よりも太陽に近い軌道をまわっており、地球から見て常に太陽の近くに位置する惑星のグループのうち、最も太陽に近いものは何？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 水星 ② 木星 ③ 金星 ④ 火星 | | |
| 15 | 地球から見た金星の、輝いている部分の形が変化することを何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 日食 ② 満ち欠け ③ 日周運動 ④ 自転 | | |



- ① 隠す
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る
- ② 言う
解説を読んで、用語を口に出す
- ③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	経度 は、イギリスの旧グリニッジ天文台を通る線を0度として、東西に180度まで測る位置情報です。		4 経度	☐
2	地球が太陽のまわりを回る（公転）ことによって、地球から太陽を見ると、太陽は背景にある星々の間を少しずつ移動しているように見えます。この太陽の通り道を 黄道 と呼びます。		2 黄道	☐
3	日食 は月が太陽を隠す現象です。		1 日食	☐
4	このため、地球からは月がほとんど見えなくなります。この状態を 新月 と呼びます。		3 新月	☐
5	その結果、ある時刻に同じ場所で見える星や星座が、1日約1度ずつ東から西へずれていきます。この、1年を周期とする天体の見かけの動きを 年周運動 といいます。		2 年周運動	☐
6	観測者の真北と真南を結び、天頂を通る線を 子午線 と呼びます。		1 子午線	☐
7	太陽系の惑星において、太陽から惑星までの直線的な隔たりを指します。		4 距離	☐
8	ある惑星が太陽を一周して、元の出発地点に戻ってくるまでにかかる時間のことを 公転周期 といいます。		3 公転周期	☐
9	地球が太陽のまわりを公転しているため、地球から見て太陽の向こう側にある 星座 は、太陽の光で昼間になってしまい見ることはできません。		4 星座	☐
10	地球は太陽の重力に引きつけられながら、約365.25日かけて太陽のまわりを一周します。この運動を 公転 と呼び、その通り道を 公転軌道 と呼びます。		2 公転	☐
11	地球の自転によって太陽は東から昇り、空を通過して西へ沈みます。その過程で、太陽が真南の方角に来る瞬間を 南中 と呼びます。		1 南中	☐
12	夜空で月が明るく輝いて見えるのは、太陽からの光が月の表面に当たり、それを跳ね返しているためです。この光を跳ね返す現象を 反射 と呼びます。		3 反射	☐
13	太陽が天球上の子午線を通過する現象を 南中 と呼びます。		4 南中	☐
14	水星 は太陽系の中で最も太陽に近く、半径が小さく重力が非常に小さい惑星です。		1 水星	☐
15	地球の内側を公転する内惑星（水星・金星）は、地球から見て太陽に重なる位置から、太陽から最も離れる位置まで大きく移動します。これに伴い、月のように 満ち欠け の現象が見られ、これを位相の変化と呼びます。		2 満ち欠け	☐

言えなかった用語ノート